

2016年「印刷の月 記念式典」
第15回印刷産業環境優良工場表彰受賞に輝く

印刷産業の環境問題への取り組みを促進し、社会の一層の理解を得ることを目的として日本印刷産業連合会が設けた「印刷産業環境優良工場表彰」の受賞企業が決定しました。表彰式は9月14日「2016年『印刷の月 記念式典』」（於；東京・ホテルニューオータニ）」内で行われます。今回は昨年に引き続き小規模事業所振興部門を設けるなど応募の促進を図り、同部門の応募 27 工場を含め 52 工場から応募がありました、全印工連からは最高位の経済産業大臣賞を文唱堂印刷株式会社が受賞するなど、11 工場が入賞しています。以下、全印工連受賞企業をご紹介します。

経済産業大臣賞

文唱堂印刷株式会社 町屋総合工場

代表者：橋本 唱市

工場所在地：東京都荒川区



本工場は、1985年6月に操業開始した東京都荒川区町屋にある正規従業員34名の工場である。準工業地域に立地しており、周辺には住宅が密集している中、製版～印刷～製本作業を行っている。環境負荷削減に向けて、経営トップのもと、全員参加の小集団活動による運用対策と活動掲示板の活用による「見える化」、国や都の補助金等を利用した設備対策など継続的に環境が改善されている。さらに異業種交流会（年20～30回）の参加により得られた他社の改善事例についても、継続的に導入・実施されている。その結果、エネルギー39%削減、損紙・金属缶の回収100%など大きな成果が得られている。

認証関係については、2004年にISO14001の取得、2006年にプライバシーマーク取得、2007年FSC認証、2008年ISO9001取得、2010年GP工場認定、2015年全印工連CSR認定制度のツースター認定を取得している。特にEMS（＝環境マネジメントシステム）については、強力なトップダウンによるPDCAサイクルを機能させ、スパイラルアップによる環境管理レベル向上が図られている。

■ <http://www.b-p.co.jp/>

経済産業省 商務情報政策局長賞

杉山メディアサポート株式会社 都田工場

代表者：大高 明

工場所在地：静岡県浜松市



本工場は、1996年5月に操業開始した静岡県浜松市にある、商業印刷・帳票等を手がける中堅のオフセット印刷工場である。毎年、当環境優良工場表彰制度に応募し、第10回奨励賞、第13回特別賞、第14回の昨年度は会長賞と受賞ランクが向上している。特に温暖化防止・省エネ活動は、2011年浜松市によるエコ事業所AA認定、同2014年にはAAAを受け、2015年の浜松市主催の新エネ・省エネトップランナー認定制度ではSランク認定となり、地域においても高い評価を受けている。また2012年には静岡県「ふじのくにエコチャレンジ優秀賞」を受賞している。

エコアクション21、GP認定工場、FSC COC 認証、CSR ツースター認定等の登録をして、環境関連のマネジメントシステムへの取り組みも熱心に進めている。温暖化対策の継続的な活動と環境マネジメントシステムによる活動も定着しており、品質・環境・防災・安全活動の共有化のための掲示があらゆるところにあり、社員のモラル向上が現れている。

■ <http://www.sugiyama-ms.co.jp/>

株式会社岐阜文芸社 本社工場

代表者：飯尾 賢

工場所在地：岐阜県岐阜市



本工場は、1992年4月に操業開始した岐阜県岐阜市の印刷工業団地にあるチラシ・ポスター等の商業印刷物からマルチメディアコンテンツ制作を手掛ける、正規従業員23名の小規模印刷事業所である。

照明のLED化、ハイブリッド車の導入などの省エネを中心とした地球温暖化対策に力を入れている。工業団地に立地しているため、周辺からの苦情が発生する懸念はないが、排水管理、騒音、振動への対応は良好である。廃棄物処理に関する適切な契約、処理業者の視察も実施されており、マニフェストはすべて電子化することで、法令違反の起きにくい仕組みを運用している。

ISO14001を取得して13年の実績があり、PDCAサイクルは定着しており、紙・ゴミの削減や省エネを中心とした活動から、経営に直接関わる活動へと進化(深化)している。経営者の環境への強い意志が感じられ、従業員にも環境対応の様々な活動が浸透している。

■ <http://www.bungeisya.co.jp>

日本印刷産業連合会 会長賞

株式会社天理時報社 本社工場

代表者：諸井 博和

工場所在地：奈良県天理市



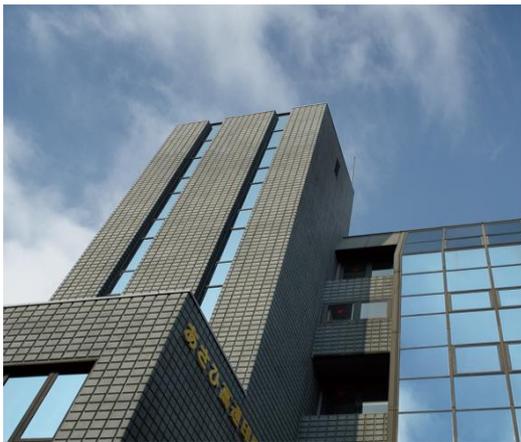
本工場は、1978年9月に操業開始した奈良県天理市にある、新聞・書籍、商業印刷物を手掛ける中規模オフセット印刷工場である。ISO14001を2003年に認証取得、また森林認証紙FSC-CoCも取得し、環境負荷の少ない印刷物の提案活動のほか、環境マネジメントシステムによる経営トップから従業員を含めた活動を充実させている。照明施設のLED化、製本用のPUR糊導入による溶解温度低温化等により、省エネ活動を活発化させている。

■ <http://www.jihosha.co.jp/>

あさひ高速印刷株式会社

代表者：岡 達也

工場所在地：大阪府大阪市



本工場は、1988年10月に操業開始した大阪市にある出版・商業印刷から包装印刷、ホームページ作成等を業務とするオフセット印刷工場である。都市部に立地する工場として、地域との共生を図るため環境配慮基準を定め実施するなど、積極的に環境対応を進めている。2009年にグリーンプリンティング認定工場となり、ゴミ分別およびリサイクルの徹底、有害性の低い洗浄剤等の使用、工場照明のLED化、顧客にたいするGPマーク推進を進めている。また5S活動では、環境意識を高めるため週一度の5Sパトロールを実施するなど、社員のモラル向上に取り組んでいる。

■ <http://www.ag-media.jp/>

日本印刷産業連合会 特別賞（小規模事業所振興部門）

株式会社啓文社 本社工場

代表者：徳永 昌二

工場所在地：熊本県上益城郡



本工場は、1999年9月に操業開始した熊本県上益城郡にある、正規従業員13名の小規模オフセット印刷工場である。照明のLED化、遮熱塗料、遮熱フィルムの活用等により電力使用量の12%削減に成功したほか、作業場のVOC濃度が高くなると警報を発する「VOC警報器」を導入し、安全な作業環境の確保にも務めている。また本工場は2016年4月に発生した「熊本地震」で被害を被ったものの、いち早く生産を再開しており、その環境活動は意欲的かつ積極的である

■ <http://www.k-bunsha.co.jp/wp/>

日本印刷産業連合会 奨励賞

以下の4工場は環境に努力を払うとともに、その環境活動に特色があることから今後のさらなる改善が期待できる点を高く評価された。

日本レーベル印刷株式会社 本社工場

代表者：岩井 泰次郎

工場所在地：静岡県静岡市



■ <http://www.label.co.jp/>

足利印刷株式会社

代表者：森田 作雄

工場所在地：栃木県足利市



■ <http://www.watv.ne.jp/~ashiin/>

株式会社中央パッケージング 本社工場

代表者：門岡 雄一

工場所在地：静岡県静岡市



■ <http://www.chuopkg.co.jp/>

光写真印刷株式会社

代表者：惟村 唯博

工場所在地：東京都大田区



■ <http://www.hpd.co.jp/>

株式会社プリプレス・センター PPC ファクトリー

代表者：藤田 靖

工場所在地：北海道札幌市



■ <http://www.pripress.co.jp/>